

【IFrame ポートレット】

- URL に Global Portal サーバーの URL を指定すると、ポートレット表示時、強制的にログアウト処理が行われます。URL には Global Portal サーバーの URL を指定しないでください。
指定した場合はポータル管理者でログインし、ページまたはポートレットを削除してください。
- 画面表示時にフォーカスが自動でセットされるサイト（Google 検索サイトなど）を指定するとそのポートレットにフォーカスがセットされてポータルのページが表示されます。

【WebClipping ポートレット】

- クリッピング範囲は、<table>タブを閉じた範囲で指定してください。
- クリッピング範囲に WebClipping ポートレットを表示するページを指定するとループすることがあります。
- Java スクリプト等を使用して画像を表示している場合、画像が正しく表示されない場合があります。
画像を表示する際に、クリッピングした HTML タグの範囲外で、表示の処理が行われている場合、画像は表示されません。

【PDFList ポートレット】

- Global Portal サーバーが Windows 環境の場合、日本語のファイル名をリンク名とすると PDF ファイルを正常に参照できない可能性があります。
- PDF ファイルが日本語の場合、リンク名上で右クリックして「対象をファイルに保存」を選択すると、表示されるファイル名が文字化けするのでファイル名を再設定してから保存してください。

【html ポートレット】

- 文字コードは、Shift-JIS コードのみです。
- <BODY>タグは削除されるため、そこでの背景設定は無効となります。
- システムで予約されているため、<STYLE>タグ内に「GP」で始まるクラスは使用できません。
- ページ内の外部リンク(<A>タグ)は、「target="_blank"」が挿入されます。
- ポートレットに表示する html ファイルをシステムにアップロードする際に JavaScript で記載された箇所は削除されるため、JavaScript を使用することはできません。
- タグ要素に対してスタイルを指定した場合、ページ表示が崩れることがありますので使用しないでください。

【サーバーツール】

- ページ反映ツール、ポートレット追加ツールでグループコードを指定した場合、複数の処理を行うため事前にコミットが行われます。そのため、-t オプションが有効になりません。（ユーザコードのみを指定した場合は有効です。）
- メンテナンスツール実行時、全ユーザー（ポータル管理者を含む）は、必ず Global Portal サーバーからログアウト処理を行ってください。ユーザーのログイン状態を保持したまま、メンテナンスツールを実行すると、そのユーザーのユーザページが正しく変更されない可能性があります。

【Netscape Navigator 7.x】

- 「パスワードマネージャにログオンを記憶させますか？」の表示が出た際は、「このサイトに対しては保存しない」を選択してください。

画面で「クリア」ボタンを押下してもテキストエリアにブラウザーに記録された値が残ってしまう場合があります。

- 環境設定画面で[閉じる]ボタンが有効になりません。ブラウザーの閉じるボタン[X]を押して画面を閉じてください。
- Microsoft Word で作成した HTML ファイルを HTML ポートレットに登録した場合、レイアウト（改行幅）が、Internet Explorer とは異なります。
- 「記入した値を保存しますか？」というメッセージボックスが表示されることがあります。表示された場合は「はい」を選択してください。
- 表示文字の下端が一部（1,2 ドット）切れて表示されることがあります。